第12号
令和6年2月2日

和　気　品
合　魄　位

高島市立マキノ中学校

学校だより

文責：校長　清水

～　有　終　の　美　に　向　け　て　～

　年が明け、早いもので２月となりました。今月の中旬に、第４回の定期テストを実施します。また、３年生を送る会や卒業式に向けた準備を進めています。
　３年生は、自分の進路実現のための最終段階に入って努力しています。滋賀県内の私立高校の入学試験が２月１日(木)に実施されました。その後、県内公立高校の推薦選抜・特色選抜等があります。入試まで、学習と体調管理をしっかりとして、当日を迎えてほしいと願っています。１、２年生は、生徒会・委員会活動を中心に、日常生活を見直し、自分たちでよりよい学校にしていくために邁進しています。今後も継続してほしいと願っています。
　さて、１月１７日(水)に、地震を想定した避難訓練を実施しました。その日の朝の会で、生徒たちは、担任の話を聞いたりタブレット端末で地震防災について調べたりしていました。昼休みの時間に、その訓練を行い体育館に集合しました。今まで以上に緊張感をもって行動している様子がありました。わたしたち大人も含め、あたりまえと思えることに感謝する感性を磨き、今年度の重点である「『ありがとう』という感謝の言葉を伝え合う学校」に向け、生徒とともに歩んでいきたいと考えています。

除雪作業、助かりました

　１月２４日(水)、２５日(木)と大雪が降りました。朝、わたしたち職員が除雪作業をしていると、朝の会が始める前までに、自主的に生徒たちが手伝ってくれました。助かりました。わたしたちの作業する姿をみて、察してくれたのでしょう。自らスコップやスノーダンプを手にして、黙々と作業をしてくれました。生徒たちの人を思いやる心や優しさに触れました。ありがとうございました。

３年生～次の進路に向けて～

　３年生は、進路実現に向け、それぞれが取り組んでいます。願書を書いたり放課後補習に参加したり、面接のある学校を希望している生徒はその練習をしたりしています。その練習にあたっては、面接官として、教員のほか、元教員の方や学校運営委員の方も参加していただいています。入試までラストスパートとなりました。持ち前の粘り強さや授業や補習での教え合いを大事にし、進路実現に向けて取り組んでいます。

自分たちでよりよい学習マナーを

　３年生が引っ張ってきた生徒会・委員会活動を、１・２年生が引き継ぎ活動しています。１月２３日(火)の昼休みを利用し、マキノ各小学校の代表者と中学生の代表者がオンラインで、人権集会について意見交流し、思いやりについての話題が中心となりました。また、授業マナーの向上のため協議委員会が、「ベル着部門」「私語なし部門」に分けて、各クラスで競うあう旬間を設定しました。このような生徒たちの姿に嬉しく思うとともに頼もしく感じています。今後も、自分たちでよりよい学校にしていこうとする自治の力を育んでいきたいと思います。